

Assumption



聖母被昇天學院 學院報

Kindergarten
Primary School
Junior & Senior High School

No.16
2012.6.08

今年も新しい元気な仲間が勢ぞろい



今日からみんなで
毎日楽しく遊ぼうね



んだ子どもたちは元気いっぱい。お父さんやお母さまに手を引かれ、とびきりの笑顔で登園してくれました。なかにいたなに来てくださったところもあり、

入園式会場と

入園式

2012年4月11日(水)

今日から聖母被昇天の
家族と楽しく遊ぼうね！



上手に並んで
行進できただよ！

朝から雨が降り、肌寒い日となつた
4月11日(水)、待ちに待つ入園式が
行われました。今年は118名のかわ
い新入園児が聖母被昇天ファミリ
ーの仲間入りです。ちょっぴりブカブ
カだけれど、おそろいの制服に身を包

保護者のみなさま
いつでも本園に
お越しください。



本園では、大切なお子さまを保護
者のみなさまと一緒に育てていただき
たいと思います。2012年度のテーマ
『あふれる愛』を合言葉に一日一日を
大切に築いて参りましょう。そして、
お子さま方が元気で学び、遊ぶ姿をご
覧にいつでも本園にお越しください。

子どもの日
2012年5月9日(水)

お友だちと一緒に
いただいた『かしわ餅』
甘くておいしかったね！

なつた遊戯室は身動きできないくらい
の超満員。あちこちでビデオやカメ
ラがまわり、新園児を追いかけています。
この日はみんなかつっこいいアイドル
スターのようです。

これから先生やお兄さん、お姉さん、
お友だちと一緒に楽しく遊ぼうね！

毎年、5月5日の端午の節句にち
なみ、年少児、年中児、年長児がボリ
袋を使い、個性あふれるこいのぼりを
作っています。その翌週に全園児がグ
ラウンドに集い、フラフープに2人が
入って走る楽しいリレーや、ゲームを
して遊んでいます。しかし、今年はあ
いにくの雨でグラウンドが使えず、急
遽クラスに場所を変更。フラフープリ
レーはできなかったのですが、子ども
たちはお部屋でゲームをしたり、みん
なで「かしわ餅」をおいしくいただい

たりと大喜
び。さらに父
母の会から
のプレゼン
トとして、ひ
なあられな
らぬ「こいあ
られ」がブレ
ゼントされ、
大満足の1
日になつた
ようです。

幼稚園 6~10月行事予定

6月4日(月)	A横割り遠足	7月23日(月)	Bデーキャンプ	10月2日(火)	入園面接
6月23日(土)	ハッピー★サタデー	8月25日(土)	ハッピー★サタデー	10月13日(土)	運動会
6月29日(金) ~30日(土)	Aお泊り保育	9月9日(日)	入園説明会	10月23日(火)	お芋ほり
7月14日(土)	夏祭り	9月15日(土)	ハッピー★サタデー	10月24日(水)	ロザリオマリア様行列
7月21日(土)	ハッピー★サタデー	10月1日(月)	入園願書受付	10月27日(土)	アサンプションチャリティ・デー

新しい家族が増えてさらに絆が深まつた



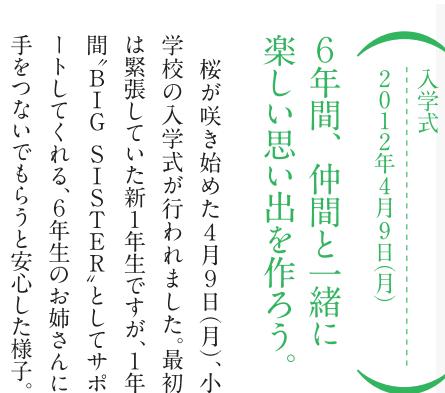
大きな声でしっかりと
お返事ができました！



き笑いする仲間がいます。学校を好き
になつて仲間を大切にし、お勉強も、
運動も、力いっぱいがんばつてください
い」とエールを送りました。



4月13日(金)ASA(児童会)の呼びかけにより、満開の桜の下でお弁当をいただき「桜の会」が開かれました。うれしいことにちょうど学校の桜が満開。児童たちは校舎南側にある桜の下でお弁当を食べました。桜の花が舞い散る中、グラウンドに続く大階段にまでビニールシートを敷いてお弁当を広げ、みんなでワイワイガヤガヤ。また、当日はフィリピン校から10人の留学生も学校を訪問中で、彼らも一緒に楽しいひとときが過ごせました。



桜が咲き始めた4月9日(月)、小学校の入学式が行われました。最初は緊張していた新1年生ですが、1年間、BIG SISTERとしてサポートしてくれる、6年生のお姉さんに手をつないでもらうと安心した様子。

「みなさん、ご入学おめでとうございました。早くみなさんに会いたいと、心待ちにしていました。困ったことがあつたら、いつでも聞いてくださいね。そして、これからはみなさんも自分がしてもらつてうれしいことは、人にもしてあげてください」と校長先生がごあいさつ。ASA(児童会)会長の上田楓さんも「新1年生のみなさんの心中は、不安があるかもしれません、まわりを見て下さい。これから6年間一緒に泣

小学校 6~10月行事予定

6月9日(土)	入学相談会	7月14日(土)	転入試験	8月1日(水)~10日(金) 8月20日(月)~23日(木)	開校(学習会・ 課外講座など)	10月1日(月)	入学試験A日程
6月10日(日)	日曜参観日	7月16日(月) ~19日(木)	5年生自然教室	9月8日(土)	入試説明会	10月3日(水)	入学試験B日程
6月16日(土)	わくわくサタデー 学校説明会	7月17日(火) ~19日(木)	3年生自然教室	9月13日(木)	入学願書受付開始	10月4日(木) ~6日(土)	6年生修学旅行
6月27日(水) ~29日(金)	4年生自然教室	7月17日(火) ~19日(木)	1・2年生 English Summer School	9月15日(土)	わくわくサタデー 入学相談会	10月19日(金) ~20日(土)	2年生宿泊体験
7月7日(土)	わくわくサタデー(アサンプション・カーニバル)入学相談会	7月25日(水)	第2回体験入学	9月23日(日)	運動会	10月20日(土)	入学相談会
7月13日(金)	全校奉仕	7月26日(木) ~28日(土)	4~6年生 English Summer Camp	9月27日(木)	レシテーションコンテスト	10月27日(土)	わくわくサタデー アサンプションチャリティーデー

中学校 高等学校

Assumption
Junior & Senior High School

私たちのたからもの 行事の数だけ深まる絆は、



大きな期待と喜び いっぱいの入学式

入学式
2012年4月7日(土)

新しい制服姿
凛として美しく。

4月7日(土)麗らかな青空のもと、
中学1年生58名と高校1年生63名の
入学式が行われました。今年度より
リニューアルされた新制服に身を包
み、聖堂に入場した新入生は、平沢校
長先生からの「周囲の方々への感謝の
気持ちと、今日の喜びの気持ちを忘

れず、学校生活を送ってください」との言葉に、それぞれの決意を新たにしていました。生徒会長の高2尾山智恵美さんも「生徒主体の活動がたくさんあります。一緒に楽しみましょう」と激励しました。

新入生代表の中1押井夏海さんは「神さまがいつも見守っていてください」とことを忘れず、期待に応えられるよう頑張ります」と力強く宣言してくれました。



この学校でみんなで会えてよかったです!

中学1年生は満開の桜に迎えられ、ホテル阪急エキスポパークでの1泊2日の合宿に参加しました。集団生活の中で多様な考え方を認める大切さを学ぶ『ソーシャルスキルトレーニング』や、今年から新しく導入された『学習計画ノート』を使って自学自習の習慣をつくり、姿勢やマナーについての講話を聞いたりするなど、充実した時間を過ごしました。

その後のバーベキュー大会を含めあつという間に仲良くなつて、53期生の絆が強くなりました。

53期生の絆を強めた
楽しい宿泊研修

(オリエンテーション合宿・中学1年)
4月12日(木)～13日(金)

合宿で仲間との
団結力が深まった。

(オリエンテーション合宿・高校1年)
4月19日(木)～20日(金)



中学校新学習指導要領が
全面実施されます。

剣道の授業が始まる。

文部科学省の学習指導要領改訂により、今年度から中学校と高校1年生の学習内容の一部が変更になりました。先行実施をしている分野もありますが、特に体育では中学1・2年生の授業にて剣道を取り入れております。教科・学年ごとの詳しい内容は、中高シラバスを発行しておりますのでご確認ください。

中学校 高等学校 6～10月行事予定

6月1日(金)	体育祭	6月23日(土)	夏の学校見学会	8月25日(土)	お父様のための学校説明会	10月6日(土)	入試説明会①
6月6日(火)	TOEIC TOEIC Bridge ^(中2～高3)	7月19日(木)	校内進学説明会(高校)	9月5日(水)	外国語スピーチコンテスト	10月19日(金)	球技大会(中学)
6月9日(土)	高3マーク模試	7月20日(金)	合唱コンクール	9月6日(木)	第2回保護者会・授業参観・宗教活動見学	10月20日(土)	入試説明会②
6月14日(木)	古典芸能鑑賞会(高校)	7月27日(金)	オープンスクール	9月15日(土)	学院祭	10月22日(月)	球技大会(高校)
6月17日(日)	フランス語検定	7月28日(土) ・29日(日)	箕面祭りボランティア	9月28日(金)	全校校外学習・中2語学研修	10月27日(土)	アサンプションチャリティーデー

聖母被昇天学院 今昔物語

No.1

制服編

本学院は2014年度に創立60周年を迎えます。
このコーナーではその記念すべきタイミングにあわせ、
学院のさまざまな特徴を歴史とともに振り返っていきます。

幼稚園



創立の頃/1950年代

白ブラウスに紺のジャンバースカート、吊りズボンの制服です。

小学校



創立の頃/1950年代

紺のジャンバースカートと上着に紺の縁のついた帽子の制服です。帽子の縁にビーズがついています。

中学校高等学校



創立の頃/1960年代

中学校は1960年に開校。当時は合服も冬服と同じ色づかいでした。

1960年代～

現在の制服と同じデザインになっています。
先生の服も園児と同じです。

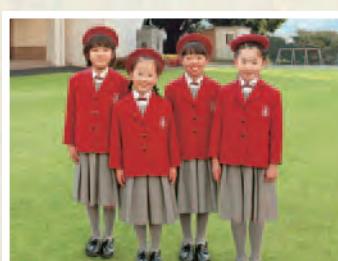


～現在/2012年

今も昔も変わらずに、みんなの元気を支えています。

1960年代～

ジャンバースカートと上着と帽子は、中高生の制服と同じデザインになり、リボンタイがつきました。



～現在/2012年

冬服にも胸元にチェック柄を取り入れたおしゃれなデザインに変わっています。

1970年代～

1971年に小学校中高ともに現在の制服に近いものに変更されました。



～現在/2012年

伝統のデザインを受け継ぎつつも、より動きやすく、過ごしやすくなっています。

卒業生の歩み

千原 ひかりさん(47期生)
大阪大学 歯学部1年生



大阪大学歯学部、現役合格！ 将来は幅広い見識を持つた、 他人を理解できる歯医者になりたい。

この学校で学んだすべてが
将来の自分につながりそう。

——歯学部受験のきっかけは？
受験直前まで悩んでいました。高
3の担任だった井上節子先生が
「自分の選択には責任を取りなさ
い」とおっしゃったので、じっくり
考えて決めました。

——今年、聖母被昇天高等学校を
卒業し、みごと大阪大学歯学部に
合格された千原さん。まずは本校
入学のきっかけは？
姉と一緒に小学校から通ってい
たのでそのまま中学へ進学しま

——まさしく聖母被昇天教育その
ものですね。最後に大学受験に挑
む後輩に一言。
自分のペースで焦らず、着実にが
んばってください。

——自分で納得するまで考えること。
たとえば「AはBである。そして
BはCである。結果AはCであ
る」というふうに、「一つずつ自分で
組み立てながら内容を理解して
いきました。

——将来の夢は？

将来はあらゆる人が満足に歯科
医療を受けられるような社会を
目指して、努力していきたいで
す。そして「私がもし今死んで生
まれ変わるとしたら、女性なのか
男性なのか、どんな立場の人に生
まれ変わるのがまったくわから
ない」と仮定し、その場合「私は生
まれ変わる先の世界にどんな社
会を望むか」ということを考えて
います。

——苦手科目の克服法や得意科
目の伸ばし方は？
苦手科目は国語（現代文）でした。
客観的に読み、論理的に解答する
練習をしてなんとか克服できた
ように思います。

●2012年度 入試合格校一覧

	学校名	計		学校名	計		学校名	計
国公立	大阪大学(歯学部)	1	私大 女子校	聖心女子大学	1	私大 短期	上智大学短期大学部	1
	大阪大学(文学部・人文学科)	(1)		神戸女学院大学	2		関西外国语大学短期大学部	2
	大阪教育大学(教育学部)	1		同志社女子大学	1		南山大学短期大学部	1
	神戸大学(海事科学部)	(1)		京都女子大学	1		武庫川女子大学短期大学部	1
私立 共学校	関西学院大学	5		武庫川女子大学	1		大阪成蹊短期大学	1
	関西大学	4		甲南女子大学	2		大阪女学院短期大学	1
	甲南大学	2		神戸松蔭女子学院大学	4		京都聖母女学院短期大学	1
	近畿大学	1		神戸女子大学	1		神戸常盤大学短期大学部	1
	摂南大学	1		大阪女学院大学	2		湊川短期大学	1
	兵庫医療大学	1		梅花女子大学	2		東洋食品工業短期大学	1
	大阪芸術大学	1		大阪樟蔭女子大学	2		大阪コミュニケーションアート	1
	大阪音楽大学	1		大谷女子大学	1		神戸製菓	1
	大手前大学	2		京都ノートルダム女子大学	4		HIUC国際大学機構	1
	京都精華大学	1		大阪信愛女学院短期大学	1		太成学院大学歯科衛生	1
	帝塚山学院大学	2					大阪医療福祉	1
	大阪国際大学	1					京都外国語	1
	大阪学院大学	1					留学	2
	城西国際大学	1					合計	72(2)

※実人数でカウント
(一人が同一校複数合格でも1とカウント)
※()内の数字は、過年度生
※47期生(2011年度生) 62名
46期生(2010年度生) 49名

卒業生の歩み

吉田 胡桃さん(45期生)



ロンドン
オリンピック
出場決定!



吉田 胡桃さん

しいときは先生方に励まされ、つぱい助けていただきました。ショナルBチームに所属してい高3のとき、カナダ遠征の前に生や友だちが壮行会を開いてくれたことも励みになりました。

——この学校を卒業して良かつたと思うことは？

シンクロを続ける最高の環境がこの学校にありました。

大会前に必ず唱える
“主の祈り”が心の支えに

——シンクロナイズドスイミングでロンドンオリンピックに出場される吉田さんは本校の誇り

聖母被昇天。小学生の頃からシンクロを習つており、慣れ親しんだこの学院なら勉強との両立がめざせると思ったのです。

——初めて大きな大会に出場されたのは？

—— オリンピックに出場が決つたときは？
うれしかったです。
ンスが大好きで、いつのまにか音に合わせて泳ぐのが楽しくなつたのです。

小5の夏に初めてジュニアオリエンピックカップに出場。小6のときにはチーム優勝を果たし、さらに「がんばったね」と言われるのが上をめざしたいと思うようになった。競技終了後、みんなにいました。

筋肉が付いてシンクロには不利なので、陸上競技や球技は苦手。学校の廊下も絶対に走らない、いい子でした(笑)。

——練習でお忙しい中、どうもありがとうございました。被昇天アーミリーが「がんばつたね」という言葉を用意して、吉田さんを応援しています。



毎日、ハードなシンクロの練習に追われていますが、ストレスを解消するのは友人とのおしゃべりです。とにかく中高時代から休日はみんなと遊びにいく元気な子でした。



原点回帰

私は学院の聖堂前のマリアさんが大好きです。聖書に「マリアは旅立ち、急いで山地に向かい、エリザベトを訪問した」(ルカ1-39～40)とあります。当時は山賊も出没した山道を急いで、おめでたのエリザベトにお祝いをしに歩いて行きます。そのマリアさまのお姿は、陽焼けした、たくましい手足を持つた、たくましいひとだったのではないかでしょうか。ちょうど聖堂前のマリアさまのように。そしてマリアさまの内面は、聖堂内の祭壇近くにある、やさしく美しいマリアさままでしよう。

す。男性なのにマリアさまの名をいただいています。
マリアさまに倣つて、たくましく、そしてやさしい人間を育むことが、私たち「聖母被昇天学院」の教育の原点です。地球環境にやさしいひとをいのちある人間として大事にできる、やさしさに満ち溢れている社会を築きあげる働き手を世に送り出すことが原点です。私たちの学院が生成と発展し続けるためには絶えず原点回帰をすることが必要です。

1839年4月30日 パリで、聖
マリ・ウージエニーによって創立された「聖母被昇天修道会」が母胎

院」が成り立っています。

先日京都のある幼稚教室の先生が訪ねて来られました。子どもたちの笑顔を守りたいという先生に共感しました。その時私は創立者聖マリ・ウージエニーの「光で養われた者だけが、光を与えることができる」という言葉をお話しました。愛されて育った子どもたちが、ひとに愛を与えることができるのです。私たちの「聖母被昇天学院」は愛に満ち溢れ、一人ひとりを無限の可能性を秘めた神の子どもとして大事に育む学院です。この原点にいつも回帰することを二つがけています。



理事長より

理事長／森田 和一



学校法人 聖母被昇天学院

〒 562-8543 大阪府箕面市如意谷1-13-23
Tel.072-721-7680(代)
<http://www.assumption.ed.jp>